

透析施設 災害対策

ご担当者 様

令和元年 8 月 吉日

三多摩腎疾患治療医会 要 伸也 尾田 高志

東京都臨床工学技士会 酒井 基広 岡本 裕美 川崎 路浩

第 20 回 災害時情報伝達訓練への参加依頼

謹 啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

令和元年 9 月 2 日（月）10:00～23:00 に全国災害時情報伝達訓練を実施する予定です。この訓練では、東京都における災害対策の拡充を目的としております。

2036 年までに 70% の確率で起こるといわれている首都直下型地震は、政府の発表で建物全壊・焼失棟数 61 万棟、死者 23,000 人と想定されています。私達、透析医療従事者も首都圏直下型地震を始めとした都市機能の壊滅を引き起こす自然災害への対策が必須となっております。大規模災害を想定した場合、東京都内の透析施設同士が連携を図れるような災害対策システムの構築が必要であると考えます。そこで今回、三多摩腎疾患治療医会の訓練に加えて、東京都透析医会が運営する東京都全体の情報共有を行う緊急時透析情報共有マッピングシステム（Tokyo DIEMAS）への書き込みによる情報伝達訓練を実施いたします。

訓練を通し、Tokyo DIEMAS がどのようなものか知っていただき、今後、東京都全体でこのシステムの活用をおこなえるように進めて参りますので、システムを一度ご確認くださいと思っております。なお、TOKYO DIEMAS による情報伝達訓練については、今回は三多摩地区ではオープン参加（自由参加）ですので、参加可能な施設にご参加いただきますようお願い申し上げます。

謹 白

記

名 称 : 第 20 回 災害時情報伝達訓練
日 時 : 令和元年 9 月 2 日（月）10:00～23:00
目 的 : 東京都における災害対策の拡充を図る
方 法 : 緊急時透析情報共有マッピングシステム（Tokyo DIEMAS）への書き込み
詳細については、別紙の資料を参照

以上

<連絡先>

Tokyo DIEMAS サポート

E-mail : support@tokyo-touseki-ikai.com

一般社団法人 東京都臨床工学技士会 災害対策委員会

E-mail : saigai@tokyo-ce.jp